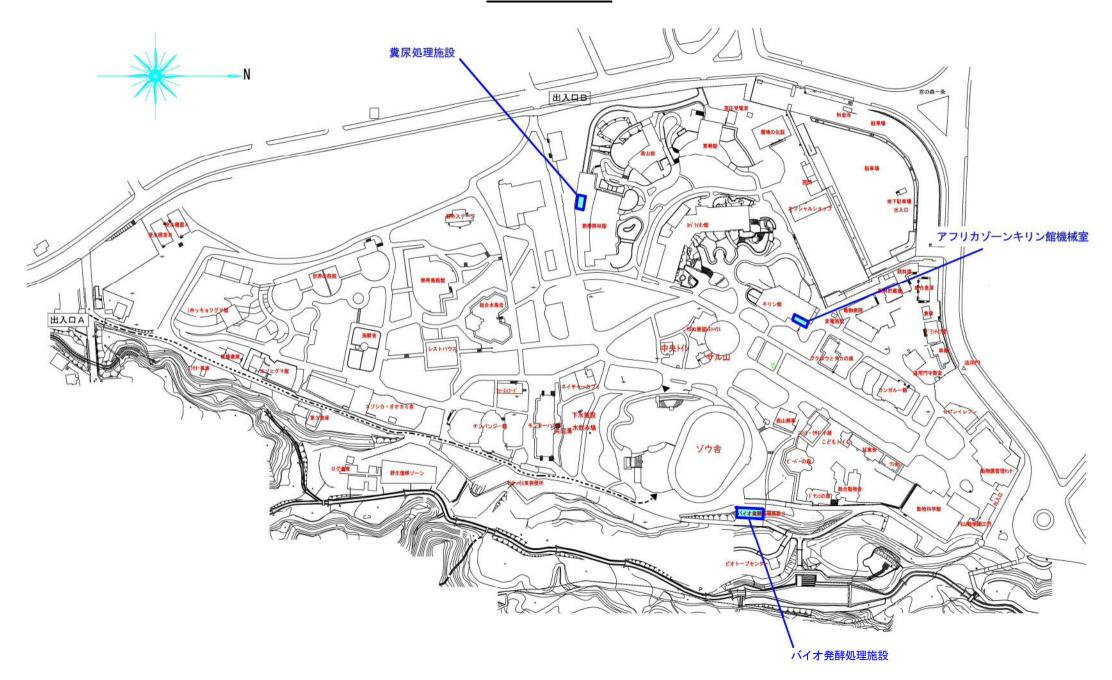
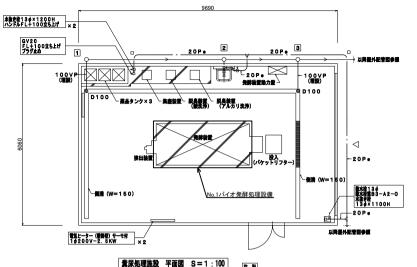
# <u>図1 配置図</u>



## 図2-1 糞尿処理施設 平面図・屋外平面図





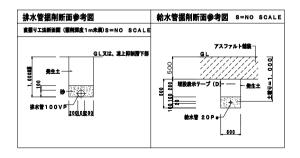
をかんである	0 - 1 . 100	注記	
		1. 🗆	は地中埋設標(鉄製)を示す。

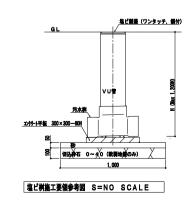
#### 衛生器具表

4	幕	t t	#	教量	#	考
掃除用流し		SVS1 SK22A (TOTO)	S202A (INAX)	1	トラップ無し	
散水栓		SF 3 自動機手		1		
		T28UNH13 (TOTO)	LF33U (INAX)			

#### 排水桝一覧表

# #	併種類	桝径(φ)	耕深(H)	地盤高(m)	管底高 (m)	-	數
1	雑排水桝	150	500	61.00	60. 50	塩ビ桝 90°曲リー100-150 塩ビ製菓 150φ	1
2	難排水桝	150	560	61.00	60. 44	塩ビ桝 90°Y -100-150 塩ビ製壷 150¢	1
3	雜排水桝	150	590	61.00	60.41	塩ビ料 90°Y -100-150 塩ビ製菓 150φ	1
4	维排水桝	150	630	61.00	60. 37	塩ビ餅 90。曲リー100-150 塩ビ製菓 150φ	1





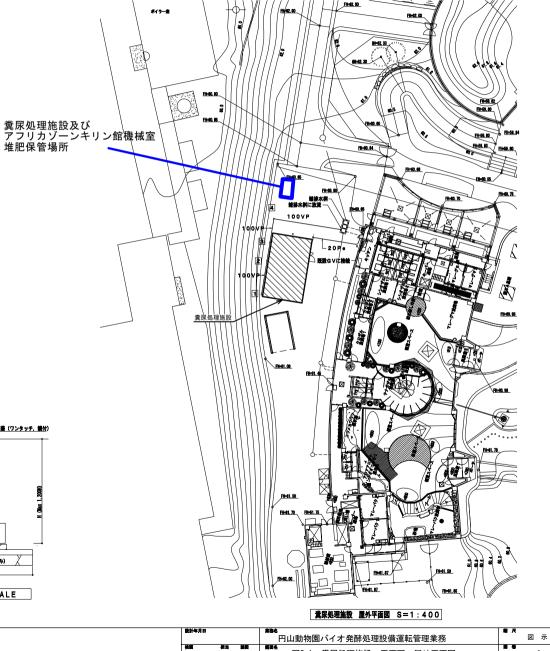


図2-1 糞尿処理施設 平面図・屋外平面図

## 図2-2 糞尿処理設備 機器仕様・システムフロー

### 糞尿処理設備 基本仕様

本仕様は、円山動物園アジアゾーン内の、飼育動物の糞尿を攪拌・乾燥処理し、 たい肥化(有機性廃棄物のリサイクル)することを目的とする。

#### A. 計画原料の組成(1次)

1)原料 動物ふん尿

2)原料含水率 80%

3)計画処理量 33kg/日以上

#### B. 処理後の性状(2次製品)

1)含水率 40%

2)性状 粉末状及び顆粒状とする。(持ち運び可能な大きさとする。)

2)保管方法 大型カゴに一時保管(袋詰めやバケツ等にて搬出可能とする。)

3)利用方法 たい肥(園内のたい肥利用その他)

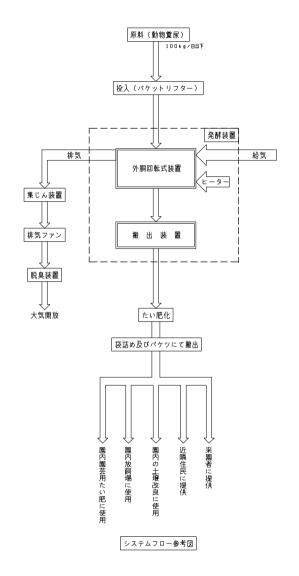
#### C. 処理方式

- 1)高温発酵処理装置。
- 2) 菌を使用する高温発酵処理方式により雑菌を死滅。
- 3)密閉式(脱臭装置付)。
- 4)製品化されるまで電気制御により自動運転。
- 5) 冬期間の運転可能(室内設定温度5°C)。

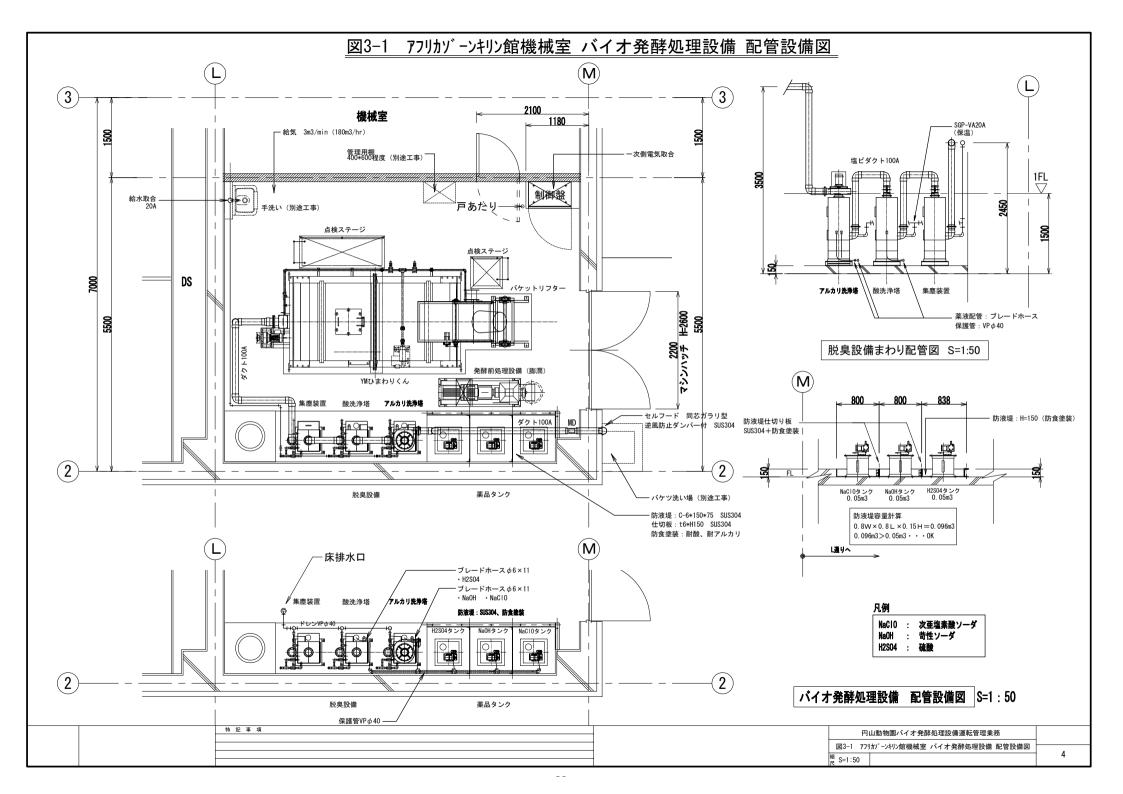
#### 暖房設備 機器一覧表

<b>进</b> 器 名	型式	ft #	数量		電気容量		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
W 60 10	± 1/	ш ек	× =	φ	٧	KW	T T T
発酵装置 密	閉式	投入量33kg/日以上 接泥部 SUS304	1	3	200	1,5	参考メーカー
		電気ヒーター		з	200	3.8	共和化工 (株)
パケットリフター 昇	<b>降式</b>	手元操作盤付	1	з	200	0,2	YMひまわりくん相当
		<u> </u>					
通気装置 床	置型	ルーツブロワ 32 o/×0.53 m3/m1 n×20 kPa 防板架台共	1	3	200	0,75	
発酵処理物搬出装置 ス	クリュー型	搬出量 0,5m3/h 接記部 SUS304	1	3	200	1,5	
集じん装置 シャ	アワーリング方式	処理風量 3,0m3/min	1				
脱臭装置 酸・	アルカリ洗浄方式	処理風量 3.0 m3 / m l n 栗注ボンブ・循環ボンブ附属	1	1	100	0,5	
排気ファン タ	- #型	処理風量 3,0m3/min	1	3	200	1,5	

※ 電気容量は参考とする。



数計年月日	##4   円山動物園バイオ発酵処理設備運転管理業務	# R
<b>技器 担当 製器</b>	■ 糞尿処理設備 機器仕様・システムフロー	3



# 図3-2\_アフリカゾーンキリン館機械室 機器仕様表・システムフロー

### バイオ発酵処理設備 基本仕様

本仕様は、円山動物圏アフリカゾーン内の、飼育動物の糞尿を攪拌・乾燥処理し、 たい肥化 (有機性廃棄物のリサイクル) することを目的とする。

#### A. 計画原料の組成(1次)

1)原料 動物ふん尿

2) 原料含水率 80%

3) 計画処理量 100 kg/日以下

#### B. 処理後の性状(2次製品)

1) 含水率 40%以7

2) 性状 粉末状及び顆粒状とする。(持ち運び可能な大きさとする。)

3) 保管方法 大型カゴに一時保管(袋詰めやバケツ等にて搬出可能とする。)

4) 利用方法 たい肥(園内のたい肥利用その他)

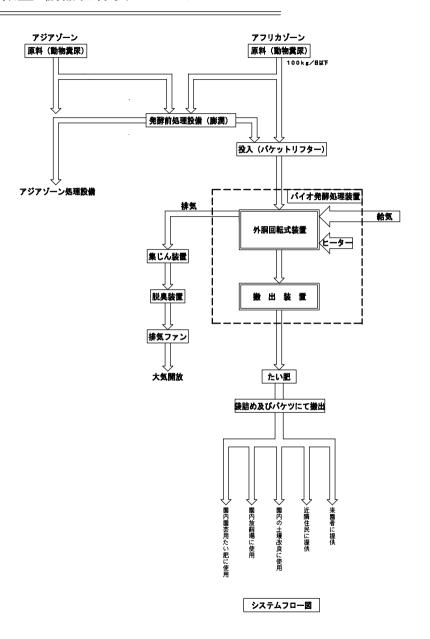
#### C. 処理方式

- 1) 高温発酵処理装置。
- 2) 菌を使用する高温発酵処理方式により雑菌を死滅。
- 3)密閉式(脱臭装置付)。
- 4)製品化されるまで電気制御により自動運転。

特記事項

5) 冬期間の運転可能(室内設定温度5℃)。

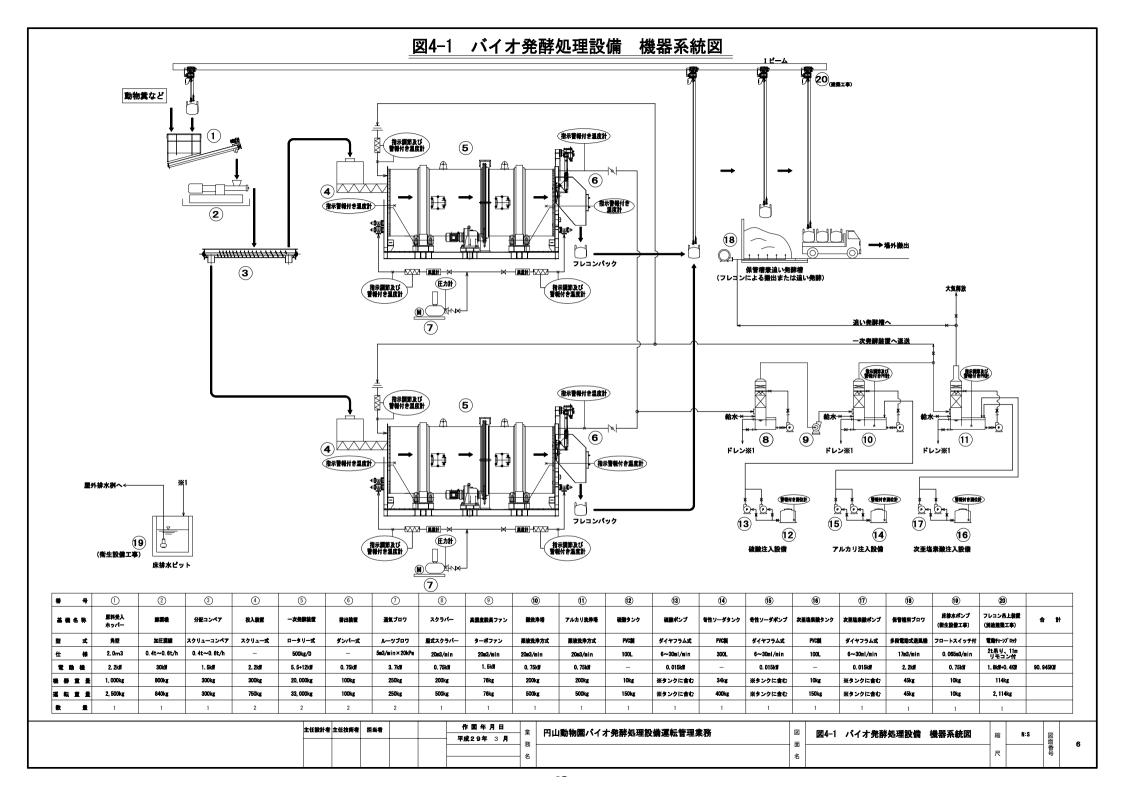
* * *	型式	住 株	* *	1	電気容量		
18 19 12	¥ A	14. 18	**	ø	V	KW	
パイオ発酵処理装置	外胴回転式	投入量100kg/日以下 接距部 SUS304 熱電対 オリフロメーター	1	3	200	1.5	
		電気ヒーター		3	200	3.8	共和化工 (株)
投入シュート	スライド式	電動スライドゲート	1	3	200	0.1	YMひまわりくん
パケットリフター	昇降式	手元操作館付	1	3	200	0.2	
通気装置	ルーツ型	3.2.o∮×0.53m3.∕m in×2.0 kPa 防振架台共	1	3	200	0. 75	
処理物搬出装置	スクリュー型	撤出量 0.5m3/h 接記部 SUS304	1	3	200	1.5	
集じん装置	スクラバー方式	<b>処理風量 3.0m3/min 循環ポンプ</b>	1	3	200	0. 065	
脱臭装置	酸・アルカリ洗浄方式	処理風量 3.0 m3/m i n 薬液タンク 薬液ポンプ 循環ポンプ	1	3	200	0. 205	0.065*2 0.025*3
排気ファン	ターボ型	処理展量 3.0 m3.∕m in 800Pa	1	3	200	0.4	
免酵前処理設備	膨漏式	• 個理能力 150kg/時以下 原料投入□360mm×360mm 制御整付属	1	3	200	11.0	
					台計	19. 52	

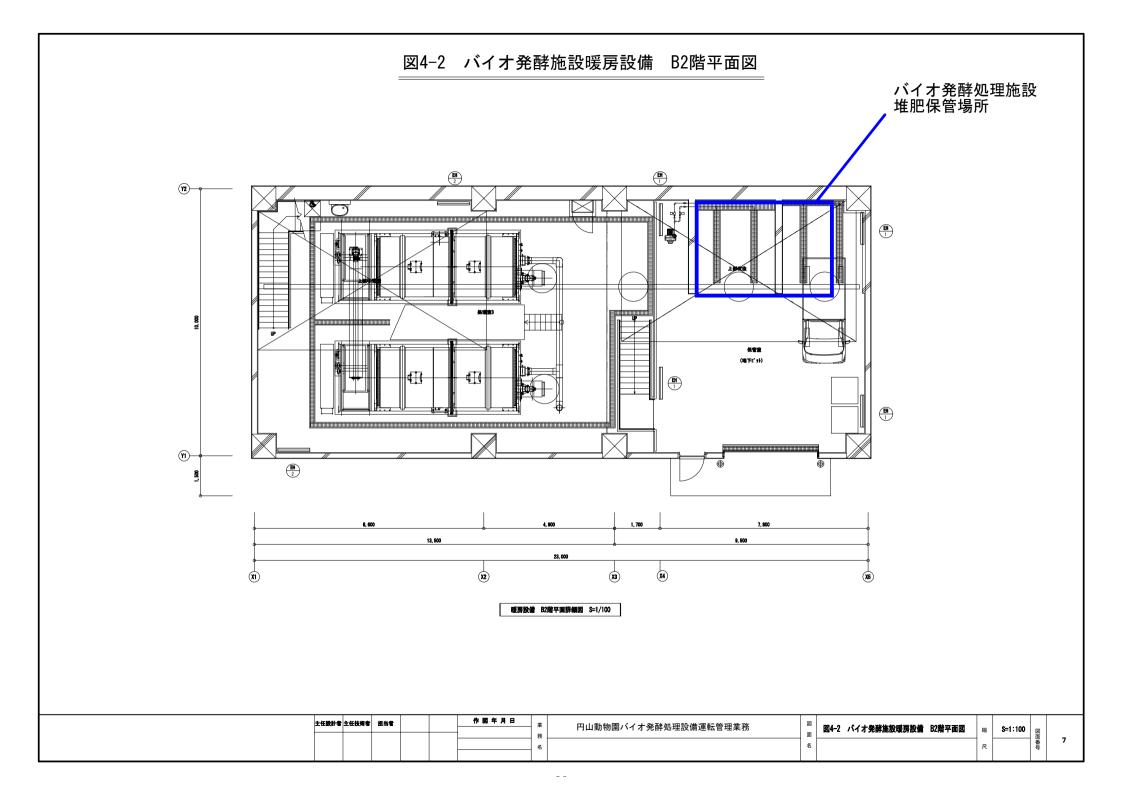


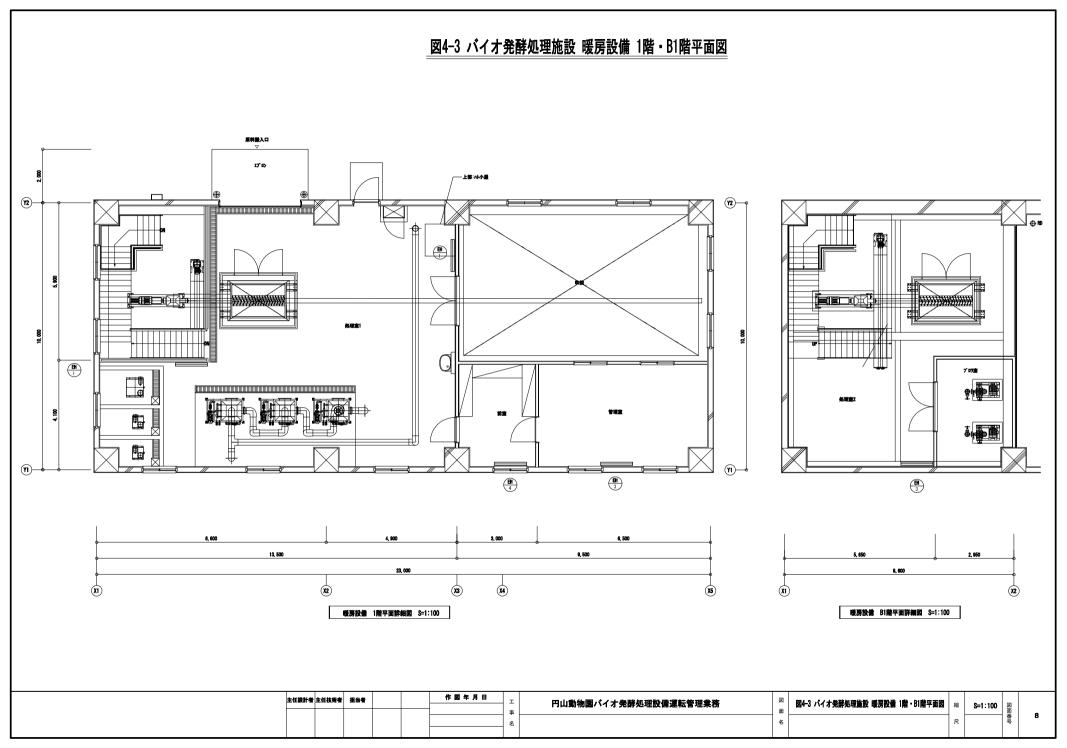
円山動物園バイオ発酵処理設備運転管理業務

図3-2\_アフリカキリンゾーン館機械室 機器仕様表・システムフロー

® S=NOT

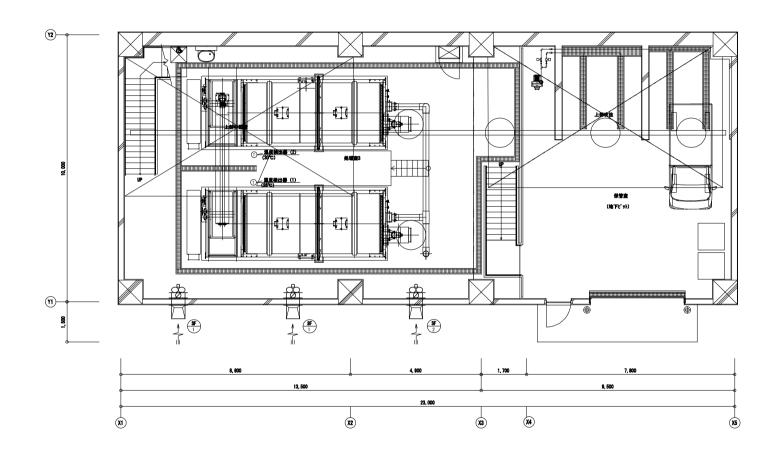






- -

# 図4-4 バイオ発酵処理施設 換気設備 B2階平面図

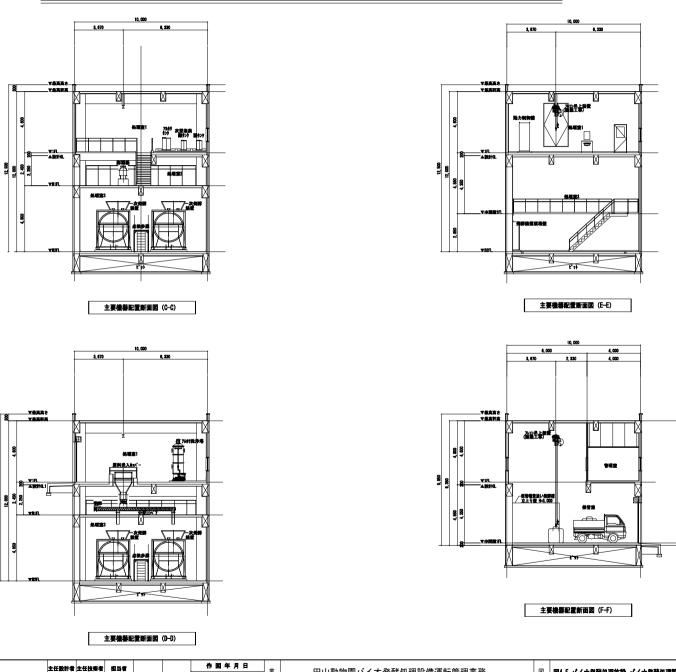


換気設備 B1階平面詳細図 S=1:100

主任設計者 主任技術者	担当者	作图年月日	エ 円山動物園バイオ発酵処理設備運転管理業務	図4-4 バイオ発酵処理施設 換気設備 B2階平面図	縮	S=1:100	<b>2</b>	
			# 6 a		R		- 番号	9

- -

#### 図4-5 バイオ発酵処理施設 バイオ発酵処理設備 断面詳細図(1)



円山動物園バイオ発酵処理設備運転管理業務

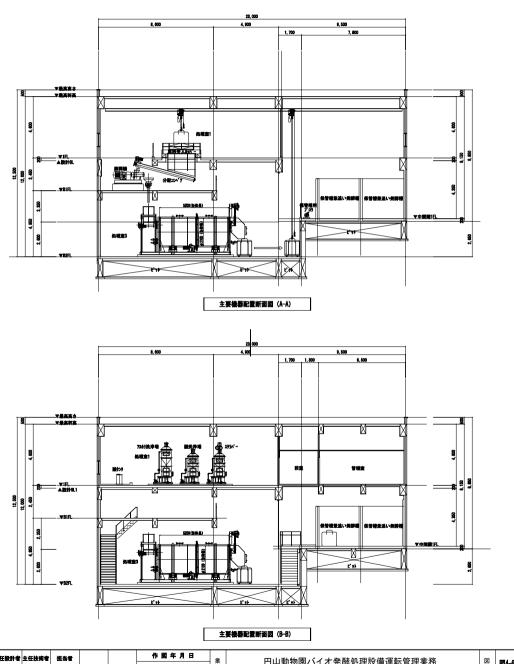
務

図4-5 パイオ発酵処理施設 パイオ発酵処理設備 断面詳細図 (1) 縮

1:200

10

# 図4-6 バイオ発酵処理施設バイオ発酵処理設備 断面詳細図 (2)



| ま在設計者 | 主在技術者 | 担当者 | 作 圏 年 月 日 | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\* | \*\*\*

| 図4-6 パイオ免酵処理施設パイオ免酵処理設備 断面詳細図 (2) 縮 1:200

## 図4-7 バイオ発酵処理施設 機器仕様書・システムフロー図

### バイオ発酵処理設備 基本仕様

本仕様は、円山動物園)" か合内の、飼育動物の糞尿を攪拌・乾燥処理し、たい肥化(有機性廃棄物のリサイクル)することを目的とする。

#### A. 計画原料の組成(1次)

1)原料

動物ふん尿

2) 原料含水率

80%

3)計画処理量

1,000kg/日以下(500kg×2)

#### B. 処理後の性状(2次製品)

1) 含水率

40%以下

2) 性状

粉末状及び顆粒状とする。

3)保管方法

フレコン等に詰め、保管槽兼追い発酵槽にて保管

4) 利用方法

たい肥(園内のたい肥利用その他)

#### C. 処理方式

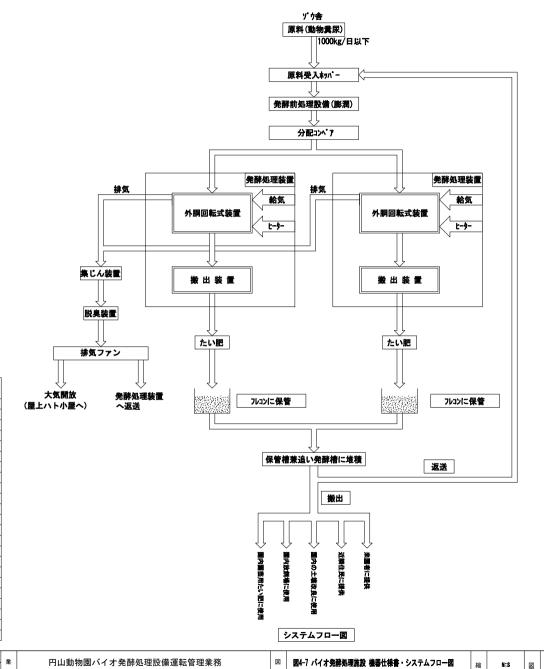
- 1)高温発酵処理装置。
- 2) 菌を使用する高温発酵処理方式により雑菌を死滅。
- 3)密閉式(脱臭装置付)。
- 4)製品化されるまで電気制御により自動運転。
- 5) 冬期間の運転可能(室内設定温度5℃)。

		_
- 25	累什烯	-

機器名	郡 式	仕様	* *			ŧ				
加 部 治	<b>9</b> A	工作	* =	φ	٧	KW	<b> </b>			
原料受入約パー	角型	2. Om3	1	3	200	2.2				
原科文人#7/1 - 膨潤機	加圧湿線	0. 4"0. 6t/h	1	3	200	30				
分配コンペア	スクリューコンヘ・ア	0. 4"0. 6t/h	1	3	200	1.5				
投入装置	スクリュー式	=	2	3	200	2. 2				
一次発酵装置	n-约-式	500kg/D	2	3	200	5. 5+12	参考メーカー: 共和化工(株) YMひまわりくん報当			
排出装置	ダンパー式	-	2	3	200	0. 75				
通気プロフ	N-97° 07	5m3/min×20kPa	2	3	200	3.7				
スクラハ・ー	温式スクラパー	20m3/min	1	3	200	0. 75				
高濃度脱臭ファン	ターボ・ファン	20m3/min	1	3	200	1.5(INV)				
酸洗浄塔	薬液洗浄方式	20m3/min	1	3	200	0. 75				
71/加洗净塔	薬液洗浄方式	20m3/min	-1	3	200	0. 75				
硫酸タンウ	PVC製	100L	1	3	200	-				
硫酸ポンプ	ダイヤフラム式	6~30ml/min	1	3	200	0.015				
荷性ソーダタンク	PVC製	300L	1	3	200	-				
黄性ソーダポンプ	ダイヤフラム式	6~30ml/min	1	3	200	0.015				
次亜塩素酸タンク	PVC製	100L	1	3	200	-				
次亜塩素酸ポンプ	ダイヤフラム式	6~30ml/min	1	3	200	0. 015				
保管槽用プロフ	多段電助式送風機	17m3/min×8.3kPa	1	3	200	2. 2				
床排水ポンプ	フロートスイサチ付き	0.16m3/min	1	3	200	0.4	建築工事			
フレコン吊上装置	電動チェーンプロック	2t吊り、11m リモコン付き	1	3	200	1.8+0.4	建築工事			
					숨왕	90, 595				

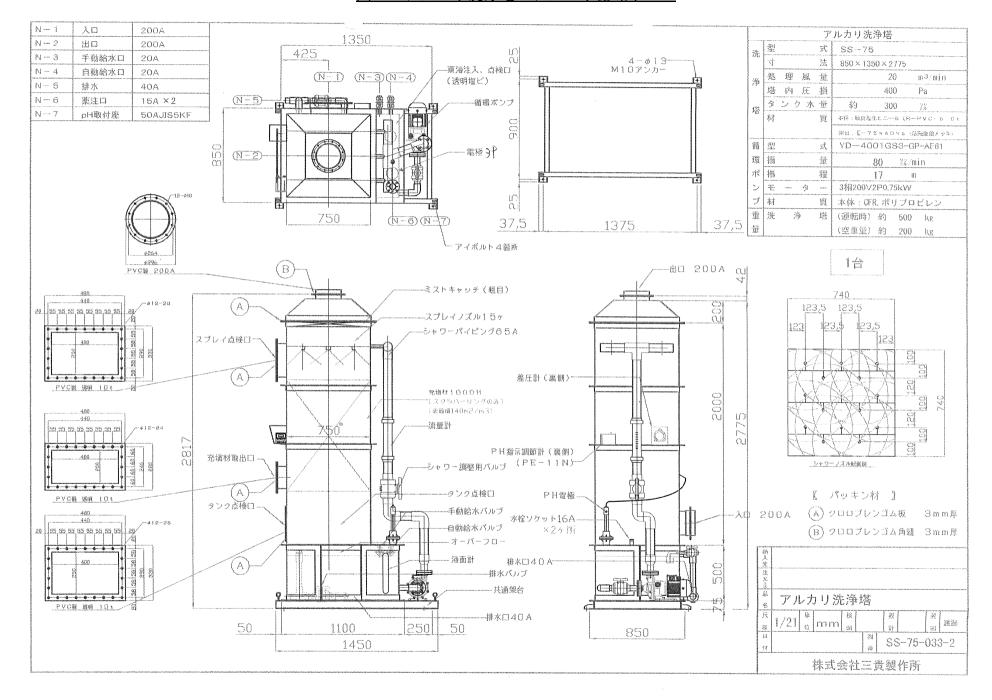
主任設計者 主任技術者 担当者

作図年月日



12

## 図5-1 アルカリ洗浄塔・アルカリ循環ポンプ



## 図5-2 アルカリ循環ポンプ 詳細

